

第15回大会（2002年） 参加32チーム

予選リーグ

Aブロック セレソントレセン 京都府トレセン 玉野市トレセン 高知トレセン
 Bブロック 千葉市トレセン 兵庫県トレセン 福山地区選抜 今越トレセン
 Cブロック 高槻FC 益田トレセン 愛媛FC 香川西讃トレセン
 Dブロック まつひだいらッキス フルスカ神戸 下関市トレセン 徳島トレセンB
 Eブロック 京都S-レジョン 三ヶ丘FC びんごトレセン 愛媛中予トレセン 香川県トレセン
 Fブロック 南河内トレセン 滋賀県湖西トレセン 岡山県鳥取東部トレセン 徳島トレセンA
 Gブロック セレソントレセン 京都府トレセン 玉野市トレセン 高知トレセン
 Hブロック 奈良県トレセン

A ブロック	セレソントレセン F C	京都府トレセン	玉野市トレセン	高知トレセン	勝点	得失点差	順位
セレソントレセン F C		0-5 ×	3-0 ○	0-3 ×	3	- 5	3
京都府トレセン	5-0 ○		4-0 ○	0-1 ×	6	8	2
玉野市トレセン	0-3 ×	0-4 ×		0-3 ×	0	- 1 0	4
高知トレセン	3-0 ○	1-0 ○	3-0 ○		9	7	1

B ブロック	千葉市トレセン	兵庫県トレセン	福山地区選抜	今越トレセン	勝点	得失点差	順位
千葉市トレセン		0-3 ×	1-0 ○	6-1 ○	6	3	2
兵庫県トレセン	3-0 ○		1-1 ○	5-0 ○	7	8	1
福山地区選抜	0-1 ×	1-1 ○		7-2 ○	4	4	3
今越トレセン	1-6 ×	0-5 ×	2-7 ×		0	- 1 5	4

C ブロック	高槻FC	益田トレセン	愛媛FC	香川西讃トレセン	勝点	得失点差	順位
高槻FC		2-0 ○	3-1 ○	1-0 ○	9	5	1
益田トレセン	0-2 ×		0-1 ×	0-0	1	- 3	3
愛媛FC	1-3 ×	1-0 ○		3-0 ○	6	2	2
香川西讃トレセン	0-1 ×	0-0	0-3 ×		1	- 4	4

D ブロック	まつひだいらッキス	フルスカ神戸	下関市トレセン	徳島トレセンB	勝点	得失点差	順位
まつひだいらッキス		0-1 ×	2-2	1-2 ×	1	- 2	3
フルスカ神戸	1-0 ○		3-0 ○	0-1 ×	6	3	2
下関市トレセン	2-2	0-3 ×		0-6 ×	1	- 9	4
徳島トレセンB	2-1 ○	1-0 ○	6-0 ○		9	8	1

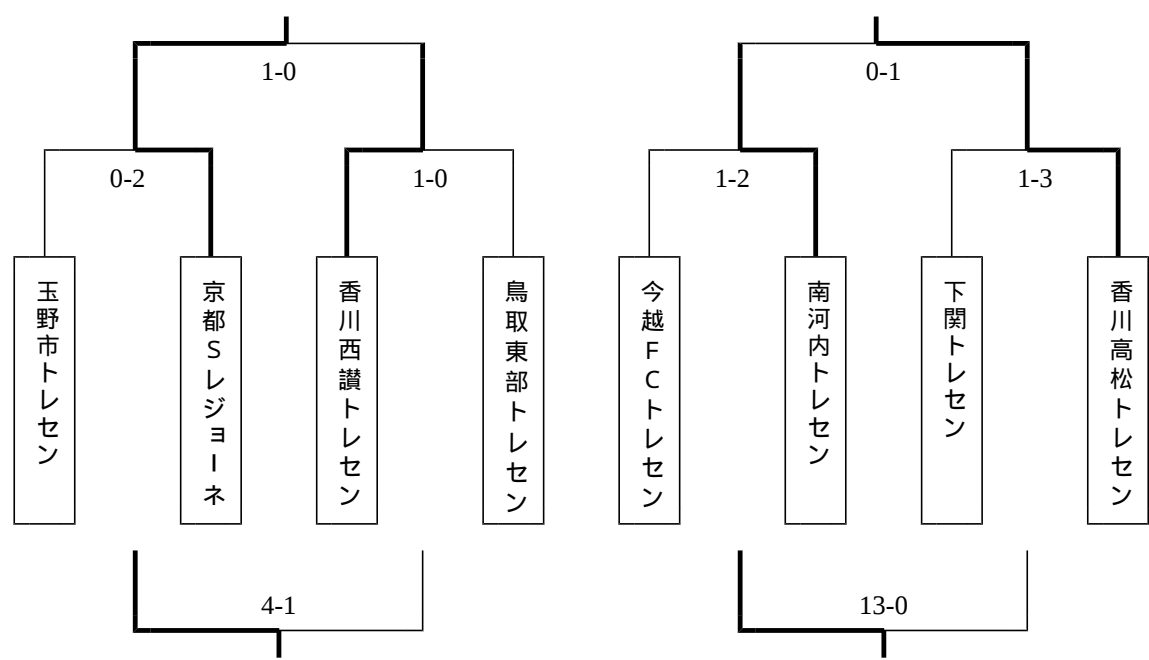
E ブロック	京都 S レゾーネ	サフレッチ Iびんこ	愛媛中 予トレセン	香川県 トレセン	勝点	得失 点差	順位
京都 S レゾーネ		0-5 ×	0-1 ×	0-1 ×	0	- 7	4
サフレッチ Iびんこ	5-0 ○		4-1 ○	5-0 ○	9	1 3	1
愛媛中予 トレセン	1-0 ○	1-4 ×		1-4 ×	3	- 5	3
香川県 トレセン	1-0 ○	0-5 ×	4-1 ○		6	- 1	2

F ブロック	南河内 トレセン	兵庫朝 鮮 F C	岡山県 トレセン	徳島 トレセン A	勝点	得失 点差	順位
南河内 トレセン		0-1 ×	1-3 ×	0-1 ×	0	- 4	4
兵庫朝鮮 F C	1-0 ○		0-0	0-1 ×	4	0	3
岡山県 トレセン	3-1 ○	0-0		0-0	5	2	2
徳島 トレセン A	1-0 ○	1-0 ○	0-0		7	2	1

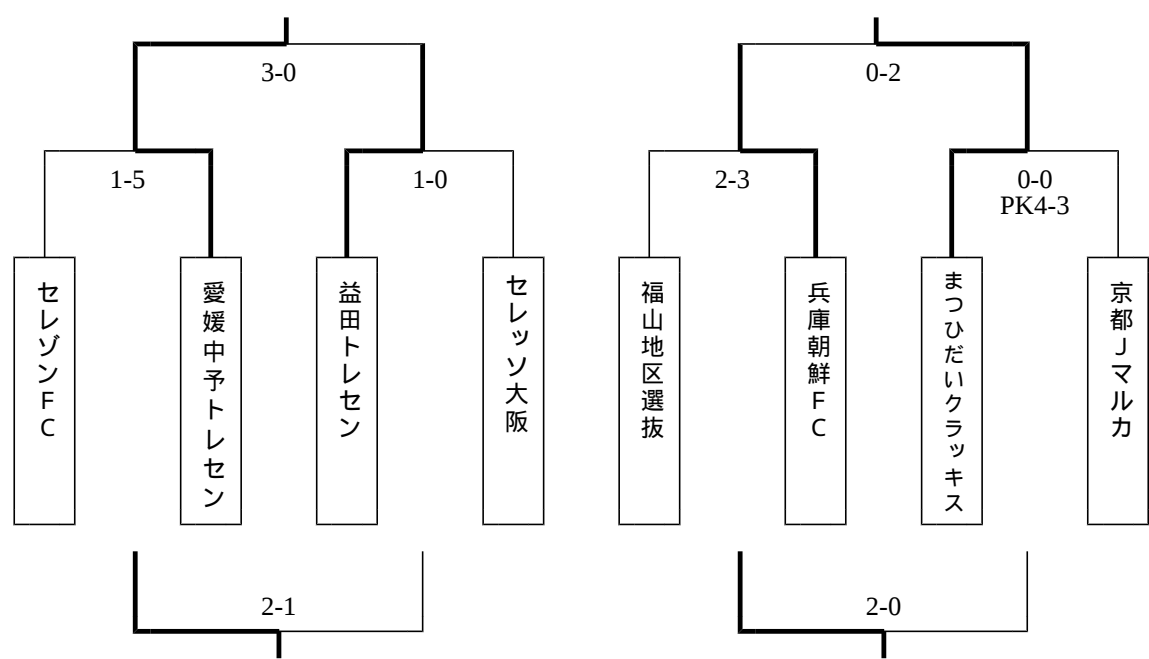
G ブロック	セレッソ 大阪	滋賀県 湖西トレセン	鳥取東 部トレセン	香川東 讃トレセン	勝点	得失 点差	順位
セレッソ 大阪		1-4 ×	2-1 ○	0-1 ×	3	- 3	3
滋賀県湖 西トレセン	4-1 ○		0-0	2-1 ○	7	4	1
鳥取東部 トレセン	1-2 ×	0-0		1-2 ×	1	- 2	4
香川東讃 トレセン	1-0 ○	1-2 ×	2-1 ○		6	1	2

H ブロック	奈良県 トレセン	京都 J マルカ	パシヤス F C	香川高 松トレセン	勝点	得失 点差	順位
奈良県 トレセン		5-0 ○	4-0 ○	2-0 ○	9	1 1	1
京都 J マルカ	0-5 ×		0-2 ×	2-0 ○	3	- 5	3
パシヤス F C	0-4 ×	2-0 ○		1-0 ○	6	- 1	2
香川高松 トレセン	0-2 ×	0-2 ×	0-1 ×		0	- 5	4

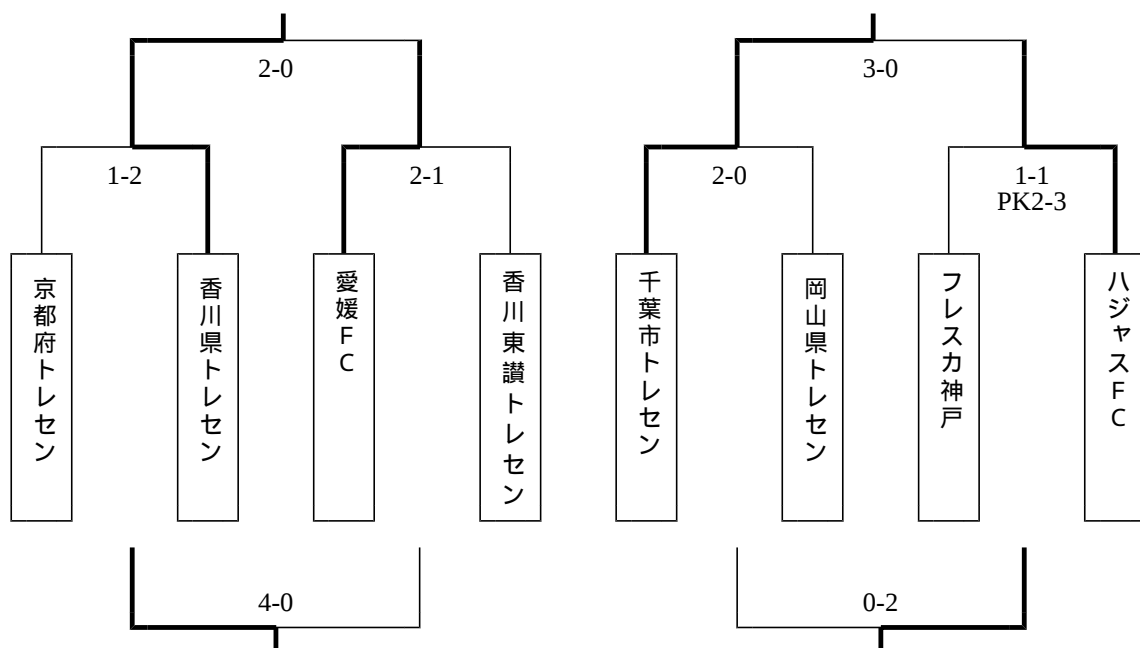
4 位フレンドリーマッチ



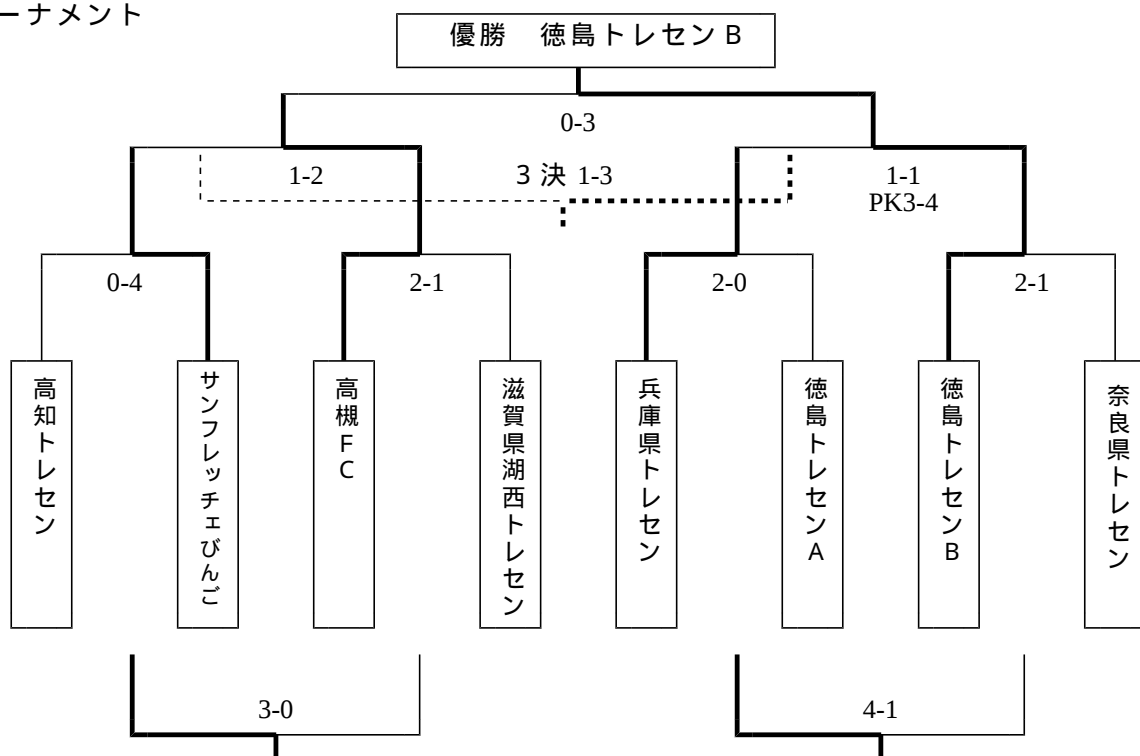
3 位フレンドリーマッチ



2 位フレンドリーマッチ



決勝トーナメント



決勝戦 試合記録

高槻 F C						徳島トレセン B						警告・退場
警告・退場		前半	後半	延長	合計		前半	後半	延長	合計		
なし	G K		3		3	G K	3	2		5	なし	
	C K	2	1		3	C K	1	2		3		
	直接FK		3		3	直接FK		2		2		
	間接FK				0	間接FK				0		
	P K				0	P K				0		

決勝戦 戦評

高槻は個々の技術が高く、ショートパスを中心にボールをつないで多彩な攻撃をしかけ、長身で突破力のある FW36 登にボールを集め得点を狙う。一方徳島は、攻守の切り替えを速くし、速攻から FW18 勝瑞、15 近藤、MF13 小池が DF の裏にタイミングよく飛び出し一気にゴールを狙う。最終的に、シンプルな攻撃をしかけた徳島が次々と加点し勝利をおさめた。徳島の選手のボールへの執着心の強さ、闘う姿勢は目を見張るものがあり、1 年生の育成の時期においても、サッカーの試合の原点として再認識させられた。両チームともに、個々の選手の、積極的にチャレンジし自分の可能性を発揮しようと闘い抜いた姿は、World Cup 開催年にふさわしい素晴らしい素晴らしい決勝戦であった。（吉川）